

平成 29 年度

自己点検・評価報告書

様式 1 - 2

動物実験に関する自己点検・評価報告書

摂南大学

平成 30 年 4 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

「摂南大学動物実験に関する規定」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規定は「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（平成 18 年 6 月文部科学省告示第 71 号）第 2 条第 2 項に基づいて作成され、施行されている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

「摂南大学動物実験に関する規定」、「摂南大学動物実験委員会規定」

2017 年度動物実験委員会議事次第および議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験委員会が適正に運営されている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

「摂南大学動物実験に関する規定」、「動物実験計画書」、「動物実験実施者別表」、「動物実験実施報告

書」、「動物実験計画(変更・追加)承認申請書」、「飼養保管施設設置承認申請書」、「実験室設置承認申請書」、「施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届」、「実験動物の飼養・保管に関する報告書」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本方針に則して、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。

申請された動物実験計画書は、SCAW の分類に基づいた苦痛のカテゴリーおよび使用する匹数の適否、人道的エンドポイントについて重点的に審査している。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

「摂南大学動物実験に関する規定」、「摂南大学遺伝子組換え実験等安全管理規定」、「摂南大学放射線障害予防規定」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

「摂南大学遺伝子組換え実験等安全管理規定」および「摂南大学放射線障害予防規定」が適正に定められている。

動物実験においては、「動物実験計画書」に特殊実験項目があり、対象となる実験については、動物実験委員会にて安全管理の審査承認を行う体制が定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「摂南大学動物実験に関する規定」、「摂南大学動物実験委員会規定」、「実験動物の飼養・保管に関する規定」

る報告書」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験施設や実験室の設置申請および学長への承認、動物実験委員会による飼養保管状況調査および施設等の具体的な基準設定など実験動物の飼育保管体制が整備されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「摂南大学動物実験に関する規定」、「摂南大学動物実験委員会規定」、「動物実験計画、動物実験施設設置承認申請書、実験施設設置施設承認申請書の審査資料」、「平成 28 年度教育訓練の実施状況」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

「摂南大学動物実験に関する規定」等に基づき、動物実験委員会において、動物実験計画の審査および教育訓練の実施など適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

平成 29 年度における「動物実験計画書」、「動物実験計画承認申請書」、「動物実験実施者別表」、「動

物実験実施報告書」、「動物実験計画(変更・追加)承認申請書」、「飼養保管施設設置承認申請書」、「実験室設置承認申請書」、「施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届」、「実験動物の飼養・保管に関する報告書」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

平成 29 年度における「動物実験計画書」、「動物実験計画承認申請書」、「動物実験実施者別表」、「動物実験実施報告書」、「動物実験計画(変更・追加)承認申請書」、「飼養保管施設設置承認申請書」、「実験室設置承認申請書」、「施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届」、「実験動物の飼養・保管に関する報告書」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「平成 29 年度実験動物の飼養・保管に関する報告書」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験実施毎に、飼養保管の手順等が具体的に定められている。

施設内の温度、湿度は常に一定になるよう維持し、動物の健康管理も適正に行われている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「動物飼育室作業日誌」、「第一種圧力容器定期自主検査表」、「実験動物の飼養・保管に関する報告書」

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

機関内の飼養保管施設は、空調など定期的な整備点検が行われ、適正に維持管理が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「平成 29 年度教育訓練の実施状況」「教育セミナーフォーラム 2018 修了証」

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

動物実験実施者等に対する教育訓練の実施記録や受講者名簿を管理しており、基本方針に則した教育訓練が実施されている。実験動物管理者にたいする講習会を受講し修了証を受領しており、管理者に対する教育訓練が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

特になし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「公私立大学実験動物施設協議会、平成 29 年度定期総会資料」、「大学、研究機関等における動物実験に関する自己点検・評価、検証法」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

資料に基づき、自己点検・評価、情報公開の重要性を改めて認識したが、第三者による評価を受けるに至っていない。

4) 改善の方針、達成予定期

動物実験委員会及び動物飼育室運営委員会において、次年度以降、第三者による評価を受ける準備を整える。

8 . その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特になし。